

第4回 富里市基本構想審議会 会議録

日 時	平成22年11月8日（月） 午後1時30分
場 所	富里市役所 本庁舎3階第3会議室
出席委員	杉山会長，寒郡副会長，佐藤委員，秋本委員，櫻井委員，青木委員，荒木田委員，岡野委員，中野委員，根本委員 宮川委員，磯部委員，岸本委員，高木委員
欠席委員	遠藤委員
事務局	総務部長，総務部企画課長 総務部企画課企画調整室長，総務部企画課企画調整室員（3名）
傍聴者	なし

[会議次第]

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 議題
 - （1）基本構想（素案）及び前期基本計画（素案）のパブリックコメント結果について
 - （2）基本構想（案）の諮問について
- 4 その他
- 5 閉会

[会議概要]

事務局 杉山会長	議題（１）基本構想（素案）及び前期基本計画（素案）のパブリックコメント結果について 資料１，資料２，資料３にて説明 ただいまの説明について意見等あればお願いしたい。 （意見なし）
事務局 杉山会長	議題（２）基本構想（案）の諮問について 富里市基本構想（案）について（諮問）により説明 諮問された基本構想（案）については審議会で検討を重ねてきた結果なので，基本構想（案）そのものについては妥当と考える。 答申としては諮問されている基本構想（案）を実現するにあたって今後施策を推進するための進め方や考え方について要望や意見を取りまとめ，それを付して答申としたらどうか。意見などお願いしたい。
中野委員	日本人口が減少している中，富里についても積極的な土地活用など，人口増を図ることを考えていかなければならないのではないか。
岡野委員	基本構想は市民と手を助け合いながら進めていくというのが大きな柱となっているので，具体的な施策を展開する上でも，市民の意見を取り入れ，市民と手を取り合いながら進めてほしい。
杉山会長 岡野委員 寒郡委員	協働という意味合いでいいのか。 はい。 十年という長い期間のなかで，社会がどのように変わっていくのかわからない。１年に１度は検証をし，変化に柔軟に対応すべきではないか。
高木委員	定期的に事業の評価や見直しをする。各課の事業を均等にやっ

岸本委員	ていくのではなく富里市にとって何が大事なのか，優先順位を決めて事業を実施してほしい。 膨大な事業数があり，わかりにくい面がある。今回のパブリックコメントも1件と寂しい結果である。パブリックコメントも多く意見が出されるような環境づくりが大事ではないか。 高齢化は進み若者は減っている。若い世代が住めるようなまちづくりが必要ではないか。 途中で見直しの時期が必要ではないか。
高木委員	行政が必要なときだけ市民の意見を聞くのではなく，日頃から市民が意見を出せる体制づくりが必要では。 パブリックコメント制度を活用する人もそれほどいないので，市民と接しているなかで市民の意見を拾い上げる仕組みがあると，市民も意見を言い易くなるのではないか。
杉山会長 事務局	ここで意見を受けるのか。事務局に伺いたい。 時間が限られているので，ご意見がある方については明後日10日水曜日の午後5時までにご意見を提出していただきたい。提出方法についてはFAX，メール，持参のいずれかで対応願いたい。
杉山会長	明後日の午後5時まで意見を出し，事務局で整理するということよろしいか。 (意見なし)
杉山会長	他に何かご意見がなければこれで会議を閉る。